

セルセプト催奇形性に関する情報および適正使用のお願いについて

本年 7 月 31 日付で免疫抑制剤「セルセプト®カプセル 250 mg」〔一般名：ミコフェノール酸 モフェチル〕のループス腎炎に関する保険償還が可能となりました。

セルセプトには催奇形性が報告されており、これを機に改めて適正使用のお願いを申し上げます。

既に、添付文書の禁忌として「妊婦又は妊娠している可能性のある婦人」が、また原則禁忌、重要な基本的注意では「本剤は、催奇形作用が報告されているので、妊娠する可能性のある婦人に投与する場合には、妊娠検査が陰性であるとの結果を確認し、本剤投与前、投与中及び投与中止後 6 週間は避妊すること」と記載されており安全性の確保について、十分留意し、慎重投与を行うことが求められます。

つきましては、学会員の皆様におかれましては、本剤を使用の際には中外製薬株式会社ホームページ上で公開している安全性情報

(http://chugai-pharm.jp/hc/ss/pr/drug/cel_cap0250/prg/01_001.html) を参照の上、適切に患者さまへご使用頂きますようお願いいたします。